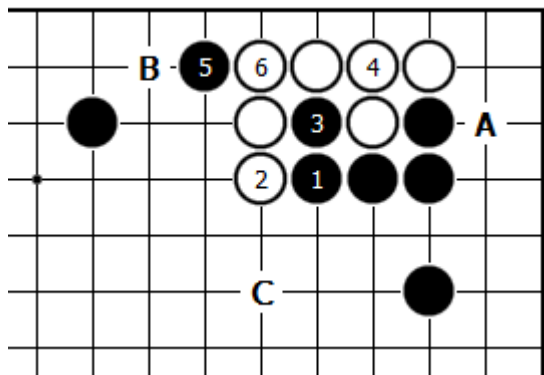


### 【問題】

黒4は、複雑な変化を避けた  
簡明で厚い一手。

白5の後、黒の打ち方は？



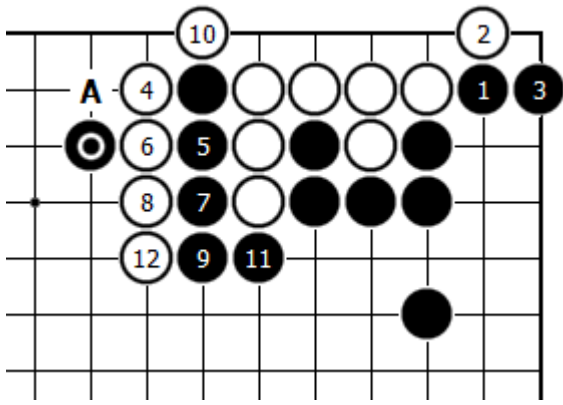
### 〔相場図〕

通常、黒1が逃せない急所。

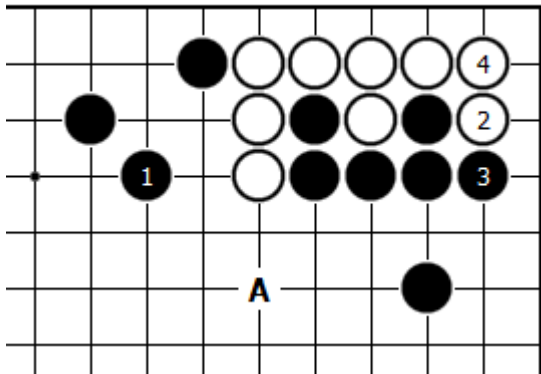
後は白2以下6まで一段落。

（白はA・Bが見合いで眼があり、  
Cもあるので心配なし）

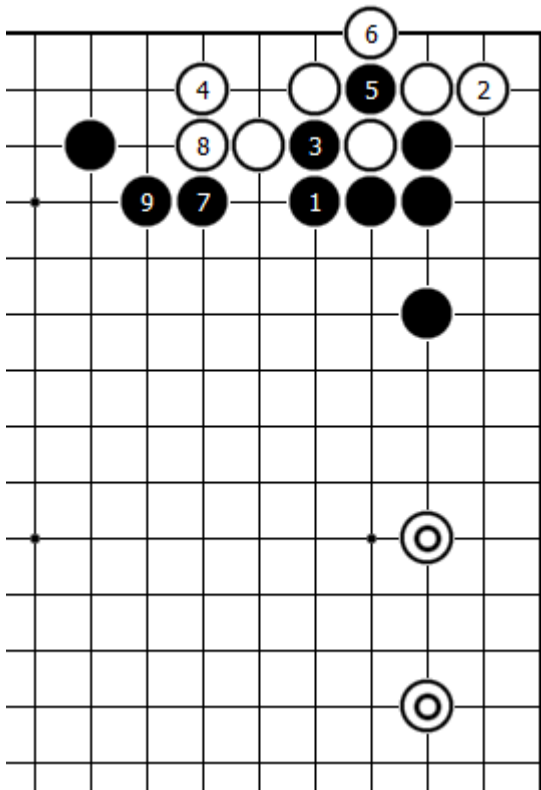
★動画解説: [https://youtu.be/reICSv\\_libA](https://youtu.be/reICSv_libA)



● 図1  
 黒1の場合。  
 白4の後は黒A・白5が相場。  
 黒5は無理で、12まで  
 黒◎が痛んで悪い。



● 図2  
 黒1の場合。  
 白は2・4で生きれば固いが、  
 まだAがあるので、  
 他に急場があれば  
 手抜きも可能。



● 図3 <白の別法>  
 すでに白◎がいて黒の厚みが  
 怖くない場合。  
 黒1に対し、白2と地を稼ぐ手も有力。  
 黒9まで黒は厚いが、  
 厚みがさほど働かない状態。  
 白が先手でうまく立ち回った例。